

## やおつ人道の丘ジョギング大会開催

11月17日、晩秋の青空の下「第13回やおつ人道の丘ジョギング大会」を開催しました。今年は410名の参加があり、年齢は6歳から80歳までと幅広く、遠方の方は東京都から参加頂きました。特に町内小中学校の176人の子どもたちが、本気で入賞を目指して激走する姿はとてもさわやかでした。また、友だち同士や親子でジョギングを楽しむなど、参加者がお互いに声を掛け合い、励まし合いながらゴールを目指す姿は温かさも伝わり、ゴール後の晴れ晴れとした表情が印象的でした。

ゴール後のアトラクションとして、総合型地域スポーツクラブ「チャレンジクラブ802」のキッズダンスのダンスが披露されました。参加者には、八百津町特産の八百津煎餅やドリンク・豚汁等がふるまわれ、くつろぎの中で幅広い年齢層の交流が行われていました。そして特別表彰・入賞者表彰が行われた後、例年多くの方々がお待ちかねの八百津町特産品抽選会が行われ、大盛況の中、大会を終了することが出来ました。この八百津煎餅やドリンク、そして特産品抽選賞品は、毎年、町内の各業者様から協賛を頂いて大会を盛り上げて頂いております。

このように「やおつ人道の丘ジョギング大会」は、八百津町の多くの方々を支えられています。スポーツを通じた出会いもまた、子どもの心に大きな影響を与えています。今後子どもたちには、年齢・世代そして地域を越えて、共に汗を流し、励まし合い、語らう中で、豊かな心を育んでいってほしいと願っています。



## 学校紹介

## 和知小学校 『元気な子どもが集う学校』

本校は、昨年、岐阜県体力優良校の表彰を受けました。学校スローガンとして、平成21年度より『きたえる』を掲げ、たくましい児童の育成を目指してきた成果として全校で喜び合いました。

『きたえる』とは、

- (き) 基礎基本を大切にし自ら意欲的に学ぶ子
- (た) 耐える心、丈夫な体を持った子
- (え) 笑顔と活気に満ちた子
- (る) ルールを守る気持ち、規範意識の高い子の頭文字を組み合わせたものです。

元気な児童たちの学校生活を紹介します。

登校すると、ほとんどの児童が外で元気に遊びます。これは業間・昼の遊び時間も同じです。また、終了の合図で、すぐに次の活動に移れるのも、和知小の子の素晴らしさです。隔週の水曜日の午前の業間休みは、縦割りの異学年小集団で遊ぶ日です。6年生が中心となり遊びを企画し、元気に活動します。

冬期は、縄跳びに取り組みます。1月上旬までは、個人縄とびが中心です。学年に応じた段級カードを作成し、さまざまな跳び方で連続で跳べる回数を伸ばすことに挑戦します。1月中旬から2月上旬にかけてはクラスごとに8の字跳びに取り組みます。一人ずつ順番に跳び、3分間に何回跳べるかに挑戦します。連続でなくてもいいのですが、練習を重ねると高学年はほとんどひっかからなくなります。下の写真は、『大縄跳び記録会』のスナップです。



昨年度は5年生との激しい競い合いの結果、6年生が410回の和知小新記録を打ち立てました。

児童会活動でも健康増進・体力づくりに関わる取り組みを積極的に行っています。運動委員会は、今年度、竹馬遊びを全校に広める取り組みを行っています。また、健康委員会は、児童集会で健康で規則正しい生活に関する発表を行いました。

今後も、職員・児童・家庭が一体となり、子どもたちが元気でいられる学校づくりを推進していきます。